

ノウフク・アワードについて

- 全国で農福連携に取り組んでいる団体や個人を募集し、農福連携の優れた取組をノウフク・アワードとして表彰。国民的運動として農福連携の機運を高め、全国的な展開につなげることを目的として開催。
- 「みんなで耕そう！」をスローガンに、「人を耕す」「地域を耕す」「未来を耕す」のキーワードを評価軸として、多様な視点・切り口から評価し、優れた取組を表彰。
- 令和2年度にノウフク・アワード2020を初開催。これまでの6年間で、のべ131件(45都道府県)が受賞。

取組概要

- ・応募対象: 全国で農福連携に取り組んでいる団体等
- ・選定方法: 「人を耕す」、「地域を耕す」、「未来を耕す」の観点から、優れた取組に対して以下の賞を授与
「グランプリ」、「準グランプリ」、「優秀賞」
「フレッシュ賞」(取組開始5年以内の優良な取組)
「チャレンジ賞」(「農」や「福」の広がりに向けた優良な取組)
- ・審査員: 中嶋 康博: 女子栄養大学 教授(審査員長)
濱田 健司: 東海大学 教授
松森 果林: 聞こえる世界と聞こえない世界をつなぐ
ユニバーサルデザインアドバイザー
村木 厚子: 全国社会福祉協議会 会長
米田 雅子: 宇都宮大学 理事
- ・主催: 農福連携等応援コンソーシアム(事務局: 農林水産省)

農福連携の優れた取組の横展開へ

